

12月 モニターレポート		担当出張所	枚方出張所
担当区間	淀川中流左岸 枚方大橋～大阪府京都府境界(京阪橋本駅付近)(左岸25.7k～34.6k)		
モニター実施日時	令和 2年 12月 25日(金) 16時頃～ 17:20時頃		
天 候	晴れ時々曇り		

## (見出し)

今月は、7月にレポートした枚方大橋から上流に向かってを再度モニターしました。

季節の変化、ゴミのポイ捨て、河川敷の動植物、河川敷の破損物、注意喚起の看板等について報告します。

## (内容)

<枚方大橋～枚方船着場あたりまで>



淀川河川敷公園の案内看板。雑草はきれいに刈られてありました。前回ここをレポートしたときと打って変わり、緑も枯れて寒々とした冬の光景が広がっていました。

平日・公園駐車場が閉まる一時間前ということで、このあたりの広場を利用されている方は殆どおりませんでした。

ゴミ等無くきれいにされていました。



7月は河川の増水のため立ち入り禁止になっていた川沿いの遊歩道が通れるようになっていましたので、今回は

こちらを通過して上流に向かいレポートをしました。ブロックの間から雑草が茂っていました。これらは刈り取られてはいませんでした。



川岸にセキレイがたくさんおり、川に頭を突っ込んで餌を取っていました。餌は虫でしょうか、小魚でしょうか。



川沿いの遊歩道に、等間隔でタイル製の注意喚起の板が埋め込まれていますが、ほぼ全部画像のように割れて、中には注意書きが読めなくなっているものもありました。破片もあり危険だと思いました。

また、地面のブロックがところどころ浮いて段差になっている箇所もありました。



枚方船着場。前回と違いゴミや流木等もなく、とてもきれいにされておりました。「この船着場は地震など大規模災害時には人員・物資輸送で活用します」と書かれていました。そのような役割もあるとは知りませんでした。





船着場の少し先の水面に、ブイのようなものが浮いていました。最初水鳥の巣かなにかかと思いましたが、近寄ってみたらブイのようなものに流れてきた枯れ草がたくさん引っかかったものでした。

前回夏のモニター時には水没していた淀川アクアシアターも綺麗になっており、ラジコンカーを走らせている人やスケートボードを楽しんでいる人がいました。

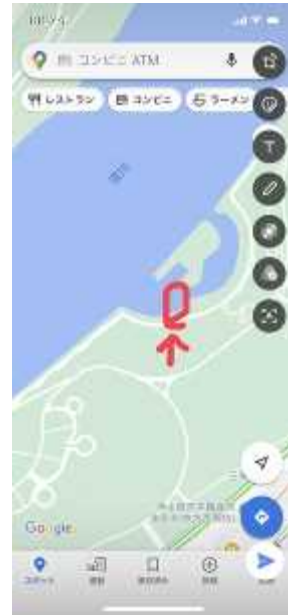


淀川上流26,5km付近。このあたりから茂った雑草がそのままになっており、雑草に埋もれて「多自然池」の看板がありました。ほとんど文字が読めないくらい草に埋もれていました。



ここからガードレールに従って右に向かいました。曲がってしばらく行くと、右手に茂みから水辺の方に向かい獣道のように踏み固められた道がありました。





獣道から水面方向に向かって、大量のごみがありました。釣りをされている方がいらっしまったので釣りに来た人たちが捨てたゴミもあると思いますが、川から流れてきたゴミもここに流れ着いているのでしょうか。ペットボトル、ビニール、空き缶・・・とにかく大量で、びっくりしました。朽ち果てたスーパーの買い物かごも捨ててありました。場所は地図の画像の赤マルをつけているあたりです。



「河川をきれいに」の看板がありますが、あの大量のごみをみたら悲しくなりました。



右手に自然池？らしきものがありますが、水が干上がり雑草だらけになっておりました。その先分岐を左手に進み、川沿いに出ました。



枚方大橋の向こうに沈む夕日が大変綺麗でした。





下流方面に向かった先はフェンスが張ってあり、立ち入り禁止になっていましたが、その先で釣りをしている人がいました。



ここにも数メートル感覚で足元に注意喚起のプレート。こちらもほぼ全て割れて破損していました。このあたり、釣り人が多いのか、いたるところにタバコの吸殻が落ちていました。



そのまま川沿いを上流方面に向かって歩きましたが、行き止まりになっていました。「この先行き止まり」の看板があればいいなと思いました。

行き止まりになった先は水鳥やサギたちがたくさんいました。野鳥を撮影されている方もおられました。



少し戻り未舗装の土手の上がってすこし行くと、舗装された広場に出ました。天の川との合流地点のようです。



注意喚起の看板が二つ。



この先、11月のレポートでいたちを目撃した場所です。野鳥がたくさんいてコゲラをみた雑木林はすっかり枯れ、イタチがいた茂みも枯れてスカスカになっていました。

今回は寒さのためか、それとも時間が遅かったためか、水鳥以外の生き物はほとんどみませんでした。

緑の雑木林がかれてしまうと、ちいさな生き物たちはどこで寝起きしているのか気になります。

今回は日が暮れてしまいましたので、これにてレポートを終りました。日が暮れ始めると大変寒かったです。

(意見・感想・処置等)

12月のモニター報告有難うございました。

船着き場については阪神淡路大震災の際主要道路において大渋滞が発生し、災害時の緊急物資や復旧資材の輸送に支障が生じたことに対する対策として、淀川においては緊急用河川敷道路と船着場を整備して地震など大規模災害時には人員・物資輸送で活用します

多自然池のゴミについては地形的に淀川の流れが滞留するためどうしても出水時のゴミがたまりやすい状態です、同様なご意見を頂いたこともあるため多自然池の清掃も実施しましたが出水があると現在のような状態にすぐ戻ってします。

河川利用者がだすゴミもあると思いますので、モニターして頂いたような看板も設置しております。

フェンスを設置して立入禁止としている先には当所の停泊地があります、停泊地は船がお泊りする施設です、ここも淀川の流れが滞留するため多自然池と同様にたまるゴミに苦慮しております。

停泊地についてはフェンスを設置し、立入禁止の看板をしておりますがどうしても釣り人等進入してきます、停泊地は水深が深くなっている箇所もありますのでマナーを守っていただきたいものです。

それでは1月のレポートをお待ちしております。